

故事成語 定期テスト対策

名前 _____

解答プリント

意味と使い方を確認しよう

基本確認

問1 最も合うものを選びなさい。

「蛇足」の意味として正しいものを選びなさい。

- ア** 余計な付け足し **イ** 大切な最後の仕上げ **ウ** 第三者が得る利益
エ 言葉を練り直すこと
答え ア

補足： 不要なものを付け加えること。

問2 最も合うものを選びなさい。

「五十歩百歩」の意味として正しいものを選びなさい。

- ア** 少しの違いはあっても本質的には同じ
イ 二つの話のつじつまが合わない **ウ** 苦労に耐えて目的を果たす
エ 過去を完全に忘れる
答え ア

補足： 程度の差はあっても本質的には同じという意味。

文中補充

問3 最も合うものを選びなさい。

「早寝が大切だ」と言っていた兄が毎晩夜更かししているので、言っていることと行動が [] している。

- ア** 矛盾 **イ** 推敲 **ウ** 蛇足 **エ** 温故知新
答え ア

補足： 発言と行動のつじつまが合わないため「矛盾」。

問4 最も合うものを選びなさい。

模型はほぼ完成していたが、最後に説明札を付けたことで、何を表した模型なのかがはっきり伝わり、作品全体が完成した。この説明札は [] となった。

- ア** 画竜点睛 **イ** 五十歩百歩 **ウ** 漁夫の利 **エ** 蛇足
答え ア

補足： 作品全体を完成させる重要な最後の仕上げなので「画竜点睛」。

用法判断

問5 正しい文を選びなさい。

故事成語の使い方として正しい文を選びなさい。

- ア** A班とB班が体育館の最後の利用枠をどちらが使うか争っている間に、C班がその利用枠を先に申し込み、漁夫の利を得た
イ 原稿に必要な説明を書き足したことを画竜点睛と呼んだ
ウ 昔の学習を振り返って新しい発見をしたことを矛盾と呼んだ
エ 少しの差がある二人を比べると、文章を練り直す意味で五十歩百歩を使った

答え ア

補足： アは二者が一つの利益を争っている間に、第三者がその利益を得る場面なので「漁夫の利」が適切。

問6 正しければ○、誤っていれば×を書きなさい。

「画竜点睛」は、完成したものに必要のないものを余計に付け加えるという意味である。

答え ×

補足： 必要のない付け足しは「蛇足」。画竜点睛は最後の重要な仕上げを表す。

総合問題

問7 最も合うものを選びなさい。

亮太は六問間違えた友人を笑ったが、自分も五問間違えていた。この場面を表す故事成語として最も適切なものを選びなさい。

- ア** 五十歩百歩 **イ** 臥薪嘗胆 **ウ** 推敲 **エ** 画竜点睛
答え ア

補足： 間違えた数には少し差があるが、本質的には似た状態である。

問8 最も合うものを選びなさい。

以前の失敗の原因を記録から振り返ったところ、今回の計画を改善する新しい方法に気づいた。この場面を表す故事成語として最も適切なものを選びなさい。

- ア** 温故知新 **イ** 蛇足 **ウ** 矛盾 **エ** 漁夫の利

答え ア

補足： 過去の経験や学びを振り返り、新しい理解につなげている。